

2015研修分科会

私立大学図書館協会東地区部会研究部 第7期



第1回：学びのスタイルと学習環境 於：桜美林大学

第2回

開催日：2015年7月30日(木)

時間： 13時～17時

会場： 白百合女子大学3F学生自習室

テーマ：アウトソーシングの基礎知識

課題：模擬業務委託仕様書の作成

講演「受託の視点からみた図書館業務のマネージメント」(株)図書館流通センター 長澤正樹氏

皆さんの図書館では、どのような業務でアウトソーシングを取り入れていますか。私立大学図書館では18歳人口減少、大学の財政縮小により、専任職員の業務を委託・派遣に移行していく傾向は10年以上も続いています。最近では私大だけでなく、「市場化テスト」等で国立大学にも広がりを見せています。一方公共図書館では指定管理者制度が進んでいることはご存知の方も多いでしょう。

図書館員も「業務委託」と「派遣」の違いや、労働法に関する知識がないと、労働基準局から個別指導監督を受ける事態も生じます。国会で審議されている「労働者派遣法」改訂も私たちのこれからの働き方と無縁ではありません。第2回では知っているようで知らない「アウトソーシング」についてをテーマにします。

図書館は、学生や教員等利用者、書店やその他の大学職員、図書館間の共同体や出版社・著作権者、システムベン

ダーや地域社会等々、取り巻く様々なステークホルダーで支えられています。中でも共に図書館の運営に携わる委託業者と、どのように協働していくかは重要な課題です。

長澤氏は図書館流通センターと丸善株式会社で営業部長を歴任されて、平成19年度～21年度国立情報学研究所NACSIS-CAT/ILLワークショップでもアウトソーシングについてご講演されています。私たちの課題に沢山のヒントを与えてくださることと思います。



Time Table	
13:00-14:30	講演：受託の視点からみた図書館業務のマネージメント
14:30-14:45	ティーブレイク
14:45-16:00	グループ作業
16:00-16:20	発表
16:20-16:30	事務連絡
16:30-17:00	白百合女子大学図書館見学